

# 箱館山のゆり園

2010.7.17

早咲きのゆりです。山上でのんびり満喫しました。





# TVドラマ龍馬伝

2010.7.28

ここ数年、NHK総合TV午後8時放送の歴史ドラマを見るようになった

直近の主人公は以下の通り

2010年坂本龍馬

2009年直江兼嗣

2008年篤姫

2007年山本勘助

見ることが出来ない回が結構あるのが多少残念

「龍馬伝」は視聴率がいいらしい

以下の2つが主な理由か

- ①主人公を演じているのが福山雅治だということ
- ②主人公が坂本龍馬だということ

龍馬について、ほとんど知識のない私だが

この機会に龍馬本を読む気になった

もちろん 読みやすそうなものに手を付けた

気づいたら11冊になっていた

どの本も それぞれいいが

史実本が面白い

TVドラマが別の面白さを帯びてくる

ドラマが膨らみをもってとらえられる

ドラマや小説は

史実と異なる部分がある

それどころか

ほとんど虚構ということもある

しかし

優れたドラマ・小説は

その特徴をとらえる点で優れている

人物・時代の本質をとらえようとしている

そう

その本質をとらえようとして

虚構に踏み出すのだ

初めてでも気楽に読める龍馬本

「知識ゼロからの坂本龍馬」山村竜也（幻冬舎）

「歴史ハンドブック龍馬伝」監修山村竜也（NHK出版）

「龍馬の魂を継ぐ男 岩崎弥太郎」山村竜也（グラフィック社）

「天翔る龍 坂本龍馬」山村竜也（NHK出版）

「龍馬の知られざる素顔」木村幸比古（淡文社）

「もっと知りたい坂本龍馬」木村幸比古・木村武比（日本実業出版社）

「歴史街道 坂本龍馬」歴史街道編集部（PHP研究所）

週刊歴史の道第2号「坂本龍馬脱藩の道」（小学館）

「商人龍馬」津島陽（日本経済新聞出版社）

「龍馬海援隊と岩崎弥太郎三菱商会」童門冬二（朝日新聞出版）

「幕末土佐の12人」武光誠（PHP文庫）

初めて会った水木サシ

2010.7.26

7月24日（土）昼前米子空港に着いた  
午後1時半から「米子鬼太郎空港命名記念式典」がある  
水木しげる・布枝夫妻が出席されるということで  
ひと目姿を と思った次第

空港に入ろうとして  
横を見ると

あれっ  
もしや  
やっぱり

水木サンさんと知事が並んで入港  
少し遅れて 布枝さんも  
しばらく様子を見て  
カメラでパチリ！



祈念式典には商工会議所会頭・県会議員等の偉い人  
周りとは後ろは多くの庶民  
水木サンの姿を見ようと  
水木サンの声を聞こうと  
多くの人々が群がっていた

誰が相手でも自然体の水木サンがいい  
式典でも本領発揮

予想通り  
魅力満載の人だった

## 水木サンに関する面白い本

- 「水木サンの幸福論」水木しげる（角川書店）
- 「ゲゲゲの大放談」水木しげる（徳間書店）
- 「ほんまにオレはアホやろか」水木しげる（ポプラ社）
- 「人生をいじくり回してはいけない」水木しげる（日本図書センター）
- 「水木しげるのラバウル戦記」（ちくま書房）
- 「ゲゲゲの女房」武良布枝（実業之日本社）
- 「お父ちゃんと私」水木悦子（株式会社やのまん）

## 子らを残して

～中国人技能実習生のこと～

2010.7.12

先日、中国人技能実習生に話をする機会を得た。

話の内容は、入管法に定められている外国人技能実習生保護規定等について。

参加していた技能実習生は8人

全員若い女性だった

一所懸命話を聞いてくれた

話が終わったあとで

彼女たちを受け入れた監理団体の人に聞くと

彼女たちのうち7人は既婚

幼い子どももいるという

その子らを中国に残して

3年間

技能実習生として技術を学び労働する

大変な思いの中

日本に来たことだろう

一所懸命聞いてくれるはずだ

2010年7月1日から

技能実習生保護規定が強化された

私の話も その一環

8人にとって実りある3年間になりますように